

設備システム研究会／WG-3「BIMの動向を探る」／2014年度活動報告

2015年6月30日

於 大崎労政会館

設備システム研究会 WG-3

【活動概要】

建設業界のBIM(3Dモデル)化への取り組みが活発化しているため、

- (社)日本建設業連合会 BIM 専門部会の LOD 検討 WG に協力し、特に設備分野における LOD を検討した。
- 昨年度に作成した「設備技術者のための BIM ガイド」を改定した。

【設備 LOD 検討】

- 意見交換会を実施した。第1回／2014年5月27日、第2回／2014年6月17日、第3回／2014年8月6日。
- 米国 BIM FORUM が作成し、日建連側が和訳した「LEVEL OF DEVELOPMENT SPECIFICATION」を確認し、2014年10月3日にコメントを返送した。
- その後、活動休止状態となり、2015年2月10日に、活動は継続するものの予定を1年遅らせる旨の連絡があった。

【BIM ガイド改定】

- 2015年4月30日版を作成した。主な改定点は①主なBIM関連ソフトのファイル拡張子②BIMを利用するための参考図書など③最近のトピック、の追加。

【次年度活動予定】

- 引き続き、(社)日本建設業連合会 BIM 専門部会の施工 LOD 検討 WG に協力し、設備分野における LOD の検討・確認を行う。
- 「ゼネコンに於ける BIM の取組み」の講演会の開催も計画する。

以上